

# 第5学年1組 学級活動（1）学習指導案

北九州市立小石小学校

## 1 議題 「小石スポーツフェスタのお疲れ様集会をしよう」

### 2 議題について

#### （1）児童・生徒の実態

本学級の児童（男子8名、女子9名、計17名）は、素直で協力的である。年度当初にみんなで意見を出し合い、「切磋琢磨 ルールを守りみんなの手本となるサブリーダー、思いやりのある仲の良いクラス、つらいことがあっても協力し助け合うクラス」という学級目標を設定した。小石小学校のサブリーダーとして、委員会活動やクラブ活動、縦割り班活動の中で、6年生をサポートしていこうとする姿が見られ、サブリーダーとしての自覚や責任感が芽生えてきている。

これまでの学級会では、「歓迎集会の出し物を決めよう」「HさんKさんの歓迎会をしよう」「Kさんありがとう集会をしよう」「自然教室のめあてを決めよう」などの話し合いを行った。学級会の基本的な進め方は定着しており、理由をつけて自分の意見を積極的に述べることができている。しかし、時間内に合意形成することができなかつたり、自分と異なる意見を受け止め、多様な意見のよさを生かした合意形成をすることができなかつたりすることが課題である。そのため、学級会や日頃の学習の中で、友達の意見を受け入れたり共感したりしている発言や友達の意見を自分の考えに取り入れようとしている発言を称賛するようにし、継続的に指導しているところである。

#### （2）議題選定の理由

本学級の児童は、先日小石スポーツフェスタを終えたばかりである。児童は意欲的に練習に参加しており、昼休みや放課後を使って表現の練習を行う児童の姿も見られた。本番では、練習した成果を発揮し、達成感を味わうことができた。その中で、「小石スポーツフェスタに向けて一生懸命頑張ったからお疲れ様集会をしたい」という声が上がリ、本議題を選定することとなった。

これまで、本学級の児童は、「HさんKさんの歓迎会をしよう」や「Kさんありがとう集会をしよう」など、集会に関する学級会を行ってきたが、事後の活動を行う中で、ゲーム中にトラブルが起きたり、ルールが曖昧でルール確認に時間を要したりする場面が見られた。そこで、これまでの学級会での課題を生かし、事後の活動を見据えた具体的な意見が飛び交う学級会を行うことで、一層充実感を味わわせたい。

## 3 目標

知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 合意形成の手順や深まりのある話し合いの進め方を理解し、活動の方法を身に付けている。</li><li>○ 友達の意見を大切にしながら自分の意見を伝えることができる。</li></ul>
思考力、判断力、表現力等	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 提案理由や話し合いのめあてを意識して、多様な意見のよさを生かして、合意形成を図ることができる。</li><li>○ 決定したことについて、友達と協力して実践することができる。</li></ul>

学びに向かう力、 人間性等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 友達の意見を大切にしながら自分の意見を伝えようとする。</li> <li>○ 自己の役割に責任をもって取り組もうとする。</li> </ul>
------------------	--

#### 4 評価規準

よりよい生活を築くための 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 合意形成の手順や深まりのある話し合いの進め方を理解し、活動の方法を身に付けている。</li> <li>○ 友達の意見を大切にしながら自分の意見を伝えている。</li> </ul>
集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 提案理由や話し合いのめあてを意識して、多様な意見のよさを生かして、合意形成を図る意見を考えることができる。</li> <li>○ 決定したことについて、積極的に友達と協力して実践している。</li> </ul>
主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 友達の意見を大切にしながら自分の意見を伝えようとしている。</li> <li>○ 自己の役割に責任をもって取り組もうとしている。</li> </ul>

#### 5 事前の活動

日時	学習活動	○ 主な指導上の留意点	【観点】評価規準（評価方法）
10月6日	1 計画委員会で議題を選定し、議題を決定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 議題は学級の様子や実態に即して考え、真剣に話し合うことができる内容を選定する。</li> </ul>	【態】計画委員会の役割を理解し、積極的に取り組もうとしている。（行動観察）
10月7日	2 提案理由を基に柱、話し合いのめあてを決める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全員で話し合っ決めてべき内容を考え、柱が決定できるように助言する。</li> <li>○ これまでの話し合いの反省点意識させて、めあてを設定するように助言する。</li> </ul>	【知】提案理由に沿って、全員で話し合うべき内容を決定している。（発言内容・行動観察）
10月12日	3 議題、提案理由、柱、めあてを確認し、自分の考えを学級会ノートに書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 決まっていることを確認し、事前に考えをもたせることで、学級会での発言をしやすくする。</li> </ul>	【思】提案理由やキーワードに沿って、考えを学級会ノートに書くことができる。（ノート分析）
10月12日 ～13日	4 学級会ノートに書かれた意見を整理し、話し合いの準備や練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全員の学級会ノートに目を通すことで、話し合いの見通しをもてるようにする。</li> </ul>	【思】合意形成がしやすいように学級会ノートに書かれた意見を整理している。（行動観察）
10月14日	5 学級会のリハーサルをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学級会の進め方シート」で進め方を確認する。教師も一緒に参加し、励ますことで、自信をもって話し合いに臨めるようにする。</li> </ul>	【態】自己の役割を理解し、積極的に取り組もうとしている。（行動観察）

6 本時の学習

(1) 日時 令和4年10月17日(月) 5校時 於 5年1組教室

(2) 主眼

「小石スポーツフェスタのお疲れ様集会をしよう」の内容を話し合うことを通して、提案理由や話合いのめあてを意識して話し合い、多様な意見のよさを生かしながら学級目標に近づけるようなよりよい合意形成ができるようにする。

(3) 見方・考え方を働かせている児童の姿

自分と異なる意見を受け止め、多様な意見のよさを生かした合意形成をしようとしている姿  
提案理由や話合いのめあてを意識して意見を述べる姿

(4) 準備

教師：黒板用掲示用プレート（議題、提案理由、柱1、柱2など）

児童：個人ノート（全員）、学級会グッズ、話合いの進め方シート（計画委員会）

(5) 展開

第6回学級会 活動計画	
議 題	小石スポーツフェスタのお疲れ様集会をしよう。
役 割	司 会 ( ) ( ) 黒板記録 ( ) ( ) ( ) ノート記録 ( ) 提案者 ( )
提案理由	一生懸命に練習を頑張っていたので、おつかれ様集会で楽しめたらいいと思ったから。
めあて	○みんなが楽しめる集会になるように話し合おう。 ○まとめる意見を出そう。
決まっ ている こと	日時：10月26日(水) 5校時 場所：体育館 ゲームの数：2つ ゲームの条件：協力が必要なゲーム、聞く力が必要なゲーム 使える道具：バスケットボール、ドッジボール、フリスビー、跳び箱、マット、コーン、ビブス、フラフープ、しっぽ取り用のタグ 集会のめあて：メリハリをもって、友達と協力して、みんなが楽しめる集会にしよう。
学習活動	○ 指導上の留意点 【観点】評価規準（評価方法）
1 はじめの言葉	○ 議題、提案理由、めあてなどは、事前に模造紙や短冊に書き、黒板に掲示しておく。
2 司会グループの紹介	○ 自分の役割についてめあてを発表させ、役割意識を自覚させるようにする。
3 議題と提案理由の確認	
4 めあての確認	○ めあてに沿って話合いができるように、全員で読んで意識できるようにする。
5 決まっていること の確認	○ 決まっていることや集会のめあてを確認し、全体が同じイメージをもって話合いに臨めるようにする。
日時：10月26日(水) 5校時 場所：体育館 遊びの数：2つ 遊びの条件：協力が必要なゲーム、聞く力が必要なゲーム 使える道具：バスケットボール、ドッジボール、フリスビー、跳び箱、マット、コーン、ビブス、フラフープ、しっぽ取り用のタグ 集会のめあて：メリハリをもって、友達と協力して、みんなが楽しめる集会にしよう。	

<p>【プログラム】</p> <p>①はじめの言葉 ②集会のめあての確認 ③ゲーム1 ④ゲーム2 ⑤写真撮影 ⑥ふり返し ⑦先生の話 ⑧終わりの言葉</p> <p>6 話し合い</p> <p>柱1 お疲れ様集会の活動を決めよう (分かり合う→まとめる)</p> <p>柱2 活動のルールを決めよう</p> <p>7 決まったことの確認</p> <p>8 振り返り</p> <p>9 先生の話</p> <p>10 終わりの言葉</p>	<p>○ 意見が出ない時は、小グループでの話し合いを取り入れて、発言の苦手な児童の考えを大切にしながら、意見を出しやすくするように司会に助言しておく。</p> <p>○ 出された意見を分類・整理し、より話し合いをしやすいように黒板記録に助言しておく。 【思】提案理由や話し合いのめあてを意識しながら、多様な意見のよさを生かして、合意形成を図る意見を考えることができる。(発言内容・行動観察)</p> <p>○ 学級の実態や課題に沿ったルールになるように、意見を出し合う前に集会のめあてやキーワードを確認するように司会に助言しておく。</p> <p>○ 話し合いのめあてに対する振り返りや事後の活動に向けて頑張りたいことを個人ノートに記入させる。</p> <p>○ めあてや提案理由を意識した発言、多様な意見から合意形成をしようとした意見などを称賛する。</p> <p>○ 計画委員会の児童の頑張りを称賛し、事後の活動への意欲を高める。</p>
--	---

(6) A評価とB評価の様相

区 分	様 相
A評価 (十分満足できる状況)	提案理由や話し合いのめあてを意識して、合意形成を図る意見を考えることができる。
B評価 (おおむね満足できる状況)	教師の支援を受けて、提案理由や話し合いのめあてを意識して、合意形成を図る意見を考えることができる。

7 事後の活動

日時	学習活動	○ 主な指導上の留意点	【観点】評価規準(評価方法)
10月19日	1 集会に向けて役割分担を行い、準備をする。	○ 全員が役割を分担して準備ができるようにする。	【態】合意形成したことをもとに、自分の役割に責任をもって、協力して活動に取り組んでいる。(発言内容、行動観察)

10月26日	2 「小石スポーツフェスタお疲れ様集会」をする。	○ 友達と協力したことや話合いを通して充実した集会になったことを味わえるように声かけをする。	【思】決定したことについて、友達と協力して実践することができる。（発言内容・行動観察）
10月26日	3 振り返りをする。	○ 振り返りカードに活動をしてよかったことなどを記入させる。 ○ 友達と協力したことや話合いを通して充実した集会になったことを認め、称賛する。	